

さくらだより



24 時間 365 日

病 院 長 福 田 修

先日ある問い合わせがありました。齋藤記念病院の診療受け入れ態勢に関するものでした。齋藤記念病院では時間外に重症患者は受け入れるか?、夜間でも緊急手術は可能か?、というものでした。キョトンとしました。回答は皆さんご存知の通りで、齋藤記念病院では、開業32年前からずっと、24時間365日体制で急患対応・緊急手術対応しておりますというものでありました。

繰り返し述べてきましたが、世界一の日本の医療を支えているのは、24時間働く病院職員・病院勤務医です。この自覚・プライドは宝です。人材不足や、地域偏在は何十年経っても解消されていません。今後10年～20年経っても改善するようには感じられません。研修医制度は、新人医師を太平洋ベルト地帯に集中させ、医師偏在を助長したことは明白です。すばらしい政治家、官僚の方にすばらしい国策を期待したい。

齋藤記念病院のリハビリテーション室では、1年365日リハビリテーションを行っております。入院患者さんに日曜・祝日はありません。病院一丸となり患者さんの機能回復に勤めてまいります。現状維持は後退を意味します。30の委員会が、また新たにISO活動も展開し病院の質の改善につとめております。4月からは看護部長も新たに迎え看護体制、看護教育にもつとめております。1年前には消化器外科・肛門外科も開設し、午前中は齋藤脳神経外科（診療所）で、午後は、齋藤記念病院の方で病棟業務をしております。救急対応も行っております。整形外科、胸部・乳腺外科につきましても毎日診療し手術対応もしております。

心と体の健康は人間にとって最も大切なもの、お金や名誉に比べることも無意味な大切なものであることを再認識し、24時間365日の医療を続けてまいります。

病院理念

***私たちは「患者さんに選ばれる病院」「職員が誇りを持って働ける病院」を目指します。**

基本方針

- *私たちは自己研鑽に努め、安全で良質な医療を提供します。**
- *私たちはコミュニケーションを大切にし優しく説明・対応します。**
- *私たちは救急医療からリハビリテーション機能、在宅医療まで安心できる診療体制を充実させます。**
- *私たちは医療機能を整備し経営改善に努めます。**



室内でも起こる熱中症、これから注意が必要！

病院長 福田 修

「熱中症」は、幼児から高齢者まで年齢を問わず起こりえます。発汗などに異常をきたし体温調節に支障をきたす様々な身体の不調を総称した「症状」であり、体温調節機能が作用なくなると発汗による蒸発や皮膚からの熱放出を通じた体温調整力が崩れ、本来ならば暑いときも寒いときも一定に維持される体温が上昇し、体の中に熱がこもってしまいます。同時に、体内の水分や塩分、ミネラルのバランスも失われ、めまい・けいれん・吐き気・動悸・意識障害・頭痛等、様々な「熱中症」の症状が引き起こされる事になります。

明確な自覚症状を感じることも少なく、「ちょっと調子が悪い、気分がよくない」といった程度の状態を放置しているうちに、症状が深刻になるケースが多いのも恐ろしいところです。一度熱中症を起こすと起こしやすい。室内でも当然起こる。やはり高齢者や赤ちゃんにはクーラーも有効です。熱くなりかける6-7月は、体が暑さに慣れておらず起こしやすいのです。

熱中症はただひとつの症状ではなく、以下の「熱疲労・熱痙攣・熱失神・熱射病（日射病）」の四症状を総称して「熱中症」と呼んでいます。このなかでもっとも恐いのが、「熱射病（日射病）」となります。

「**熱疲労**」水分不足による脱水症状と血圧の低下の急激な進行によって、頭痛やめまい、吐き気や脱力感などを生じる症状です。

「**熱痙攣**」汗を大量にかいた後に水ばかり飲んで、塩分の補給をしなかった場合に起こりやすい症状です。塩分やミネラルを多く必要とする腹部やふくらはぎの筋肉が、場合によっては痛みを伴い、強く痙攣します。

「**熱失神**」直射日光下の野外や高温多湿の室内等で長時間活動していた場合に末梢血管拡張により血圧が低下、眩暈を起こしたり失神したりします。

「**熱射病（日射病）**」死亡率が高く、病院で緊急の手当てを要する症状です。体温調節のための中枢機能そのものが麻痺してしまうため、体温が40℃以上に上昇し発汗もみられなくなり吐気や頭痛・言動障害・意識障害が起きます。放置すれば最悪の場合、死亡するケースがあるため体温を低下させる為の応急措置を行いながら至急、救急車を呼び病院で治療を行う必要があります。

細菌性食中毒の予防

管理栄養士 長 聖子

気温、湿度とも上昇し始めるこの時季は、細菌性食中毒の発生し易い季節です。ノロウイルスのような食中毒はウイルス性食中毒といいます。

また、**バーベキュー大会**なんて言葉を多く聴かれるようになりました。

これからBBQ(バーベキュー)をする機会が多くなってくると思います。

食中毒の予防についてワン**ポイント** アドバイス。

★細菌をつけない(清潔、洗浄)



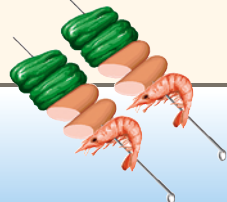
…料理前の手洗いは大切。生で食べる野菜などから料理開始。

★細菌を増やさない(迅速、冷却)

…新鮮な食材の購入を心がける。持ち込み類はクーラーボックス・保冷剤などを利用する。

★細菌をやっつける(加熱、殺菌)

…十分な加熱をする。生肉類、生魚介類を焼いている箸やトングは、食べる箸と別にする。



食中毒に注意しこれからの時季を楽しみましょう…

医事課職員紹介

医事課とは、医療行為を健康保険のルールに従って診療費の計算・保険請求を行う部署で、病院にご来院された方と最初と最後に接するのが医事課の職員です。

医事課は『病院の顔』とも言われ、窓口での印象は、病院全体の印象として受け取られますので、受付や電話対応、患者さまとの直接の対応など、皆様に気持ち良く当院をご利用いただけますよう、一人ひとりが努力を続け、幅広い知識と豊かな人間性が求められる、大変やりがいのある部署です。

笑顔・親切・丁寧・迅速な対応を心がけて取り組んでおります。

何かお気づきの点などございましたら、お気軽にお声掛けください。

星 芳 靖 (主任)

入院の第3病棟と介護保険を担当の星です。

医事課では、皆様が当院を気持ち良くご利用いただけますよう、医事知識の習得と親切・丁寧な接遇を心掛けております。

お気軽に声をお掛け下さい。

神保美津子 (副主任)

外来担当の神保です。

受付から会計まで、患者様をお待たせしないように「丁寧、親切、迅速」な対応を心掛けています。

患者様にご迷惑をお掛けしないよう日々努めております。何かありましたらお気軽に声をお掛け下さい。

関 みち子

医師クラーク担当の関です。

医師の指示、指導に基づいて医師の事務的な作業補助を行っています。

主に担っている業務内容は、回診補助、書類作成などです。お気軽にご相談下さい。

坂西麻奈美

入院の第2病棟担当の坂西です。

患者様に安心していただけますよう笑顔で明るく優しい対応を心掛けています。

“明るく、笑顔で”を大切に取り組んでおります。

速水愛弓

外来受付担当の速水です。

一年間、産休育休をいただき、昨年7月より復帰となり、ようやく以前の感覚が戻ってきました。

気遣いのできる接遇を心がけています。

関 肇

入院の第1病棟担当の関です。

今年で2年目になりますが、まだ不慣れな面も多く、ご迷惑をお掛けしています。

これからも多くを学び、患者様のお力になれる様に努力しますので、宜しくお願いします。



宮沢 貴博

外来受付担当の宮沢です。

入職して1年経ちますが、まだまだ学ぶ事が多く、毎日が勉強です。皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張りますので宜しくお願い致します。

山本由希子

外来受付担当の山本です。

ご高齢の方が多くので親切、丁寧な接遇を心掛けています。

笑顔で前向きに勉強して仕事の幅を広げていきたいと思っています。

大平由貴子

外来受付担当の大平です。

主に会計窓口を担当しています。患者様をお待たせしないことをいつも心掛けています。

よろしくお願い致します。

久住 桂子

外来クラーク担当の久住です。

昨秋に異動となりました。患者様とは、診察室でお会いする機会が多いと思います。

人にやさしい接遇を心掛けています。

鈴木 幸江

病棟クラーク担当の鈴木です。

主な業務は、病棟でのカルテ整理や物品運搬です。日々円滑な作業を目指しています。

病棟でお会いした際は、お気軽に声をお掛け下さい。

平田 深雪

病棟クラーク担当の平田です。

今年の5月に採用となったばかりで、毎日が勉強です。1日も早く皆様のお役に立てるよう精一杯努力します。

宜しくお願い致します。



齋藤記念病院 外来医師診察予定

診療科		月	火	水	木	金	土	備考
脳神経外科		福田 修	福田 修	福田 修	小山新弥	福田 修	福田 修	
胸部乳腺外科		鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	
整形・リウマチ科	1診		藤原稔泰		藤原稔泰	藤原稔泰	藤原稔泰	完全予約制
	2診	池田三香		池田三香	我田由紀子	我田由紀子	池田三香	完全予約制
神経内科	1診		高橋輝行					午前・午後診療14:00まで受付
	2診		小穴康功					第2火曜日のみ
	3診						小野寺 理	第2土曜日のみ

☆外来受付時間 午前8:30～11:30 ☆毎月第3土曜日を休診いたします。

☆診察日等に変更もございますので、電話にてお問い合わせ下さい。

☆胸部乳腺外科、整形・リウマチ科、神経内科は予約制となっております。お電話での予約又は変更等の問い合わせは、月・火・木・金の午後2:00～5:00の間にお問い合わせいたします。

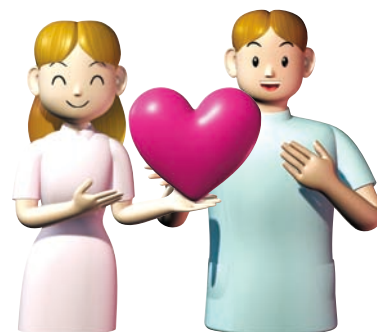
齋藤脳神経外科 外来医師診察予定

診療科	月	火	水	木	金	土	備考
脳神経外科	齋藤有庸	齋藤有庸	齋藤有庸	齋藤有庸	齋藤有庸	第1土曜日 第2土曜日 第4土曜日	さいとう隆景 齋藤有庸 岩本俊彦
消化器外科 肛門外科	廣田正樹	廣田正樹	廣田正樹	廣田正樹	廣田正樹	廣田正樹	

☆外来受付時間 午前8:30～11:30 ☆午後の診察は行っておりません。

☆毎月第3土曜日を休診いたします。

☆上記時間以外の救急診察は齋藤記念病院にご連絡下さい。



平成25年度休診日(日曜・祝日以外)

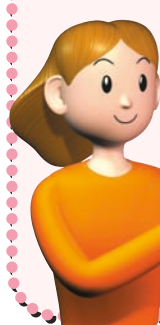
7月20日(土) 8月15日(木・お盆休み) 8月17日(土) 9月21日(土)
10月19日(土) 11月16日(土) 11月25日(月・開院記念日) 12月21日(土)
12月30日(月)～1月3日(金・年末年始) 1月18日(土) 2月15日(土)
3月15日(土)

お知らせ

下記日程で献血が行われます。
病气やけがなどで輸血を必要としている患者さんの尊い命を救うため、献血にご協力ください。

***目 時** 8月20日(火)
14:15～16:00

***場 所** 齋藤記念病院



神経内科の小穴医師の診察日が
2013年7月より下記のように変更になっております。

変更前

第2火・第4土曜日

変更後

第2火曜日

※ご迷惑をおかけ致しますが、おましがえの無いようご注意ください。



医療法人

齋藤記念病院

齋藤記念病院

〒949-6602 新潟県南魚沼市欠之上478番地2

TEL 025-773-5111 FAX 025-773-3024

病床数：118床/一般病棟70床、療養病棟48床

診療科目：脳神経外科、胸部外科、乳腺外科

消化器外科、肛門外科

整形外科・リウマチ科、神経内科

URL <http://www.saito-memorial.com/>

E-mail smh@mars.jstar.ne.jp

齋藤脳神経外科(診療所)

〒949-6603 新潟県南魚沼市川窪1158番地

TEL 025-772-2350 FAX 025-772-7557

診療科目：脳神経外科、神経内科、消化器外科

肛門外科